# Yamaguchi Meiji Restoration - historical building Map

山口明治維新歴史的建造物マップ

# 1864（元治元）年10月、山口新御屋形、竣工

## 山口への移鎮理由は、「防衛構想」における「沿岸退避」

写真① 占領された前田砲台低台場（下関市立長府博物館所蔵）

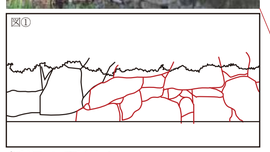
1862（文久2）年、藩論が破約攘夷に転換すると、攘夷戦争に備えて城地を内陸部に移すこととし、新城地選定の作業に入った。沿海の地では直接異国艦船からの脅威にさらされ、防御戦闘に耐えられないとの理由であった。沿海の地を避けて藩内に移鎮の地を求めるとき、地域経済の発達状況や交通の利便性だけでなく、かつて大内氏によるまちづくりが行われた藩央の地山口は、長州藩の政治的・軍事的拠点となる適地であった。その山口移鎮は、1863（文久3）年4月16日に実行された。一方、城地の最終選定作業は難航し、一致した結論を得ないまま、5月10日からの攘夷戦闘に突入した。結果は写真①に見るように、惨敗であった。海軍艦船を失った長州藩では、防備を陸上に移し、山口周辺に関門（関所）・砲台場などを急造し、防備の強化をはかった。

城地が山口県庁の現在地で決着したのは7月18日であったと推定される。これら一連の防備構築を中心になって推進したのが、周布政之助や兼重慎一であった。山口城はその後大村益次郎らの議も入れ、1864（元治元）年正月の地開き、5月の斧始めの儀を経て、10月16日、洋式の稜堡式城郭として完成する。

兼重慎一の墓

洞春寺の境内には、周布政之助とともに、山口新御屋形地の選定や、山口周辺の防備構築に尽力した、兼重慎一を祀る墓がある。

## 山口新御屋形の実像は、最新鋭の「西洋式城郭」



新旧の石組み（図① 朱線部分が旧石組み）

藩庁門の西側には、かつて警察本部が建ち、堀も埋め殺された。昭和の県庁改築で復元され、新旧の石組みが対比して見られる。

東稜堡の基礎石垣

1mを超える大石もあるこれらの石は、大内氏の築山館跡にあったものを転用したと伝えられる。

東稜堡の砲台跡

東稜堡は、萩往還方面への備えとともに、東門や中央稜堡の前面を抑える砲台で、写真の部分には3門の砲が置かれていたようである。

土塁

崩れかけているが、元治元年に築かれた土塁の遺構を間近に見ることができる。

旧山口藩庁門

山口城の表御門としては、桝形土塁の北辺部に石門が完成したが、間もなく破却された。1870（明治3）年、新たに薬医門となって現在地に再建された。



毛利家の家紋が施された瓦

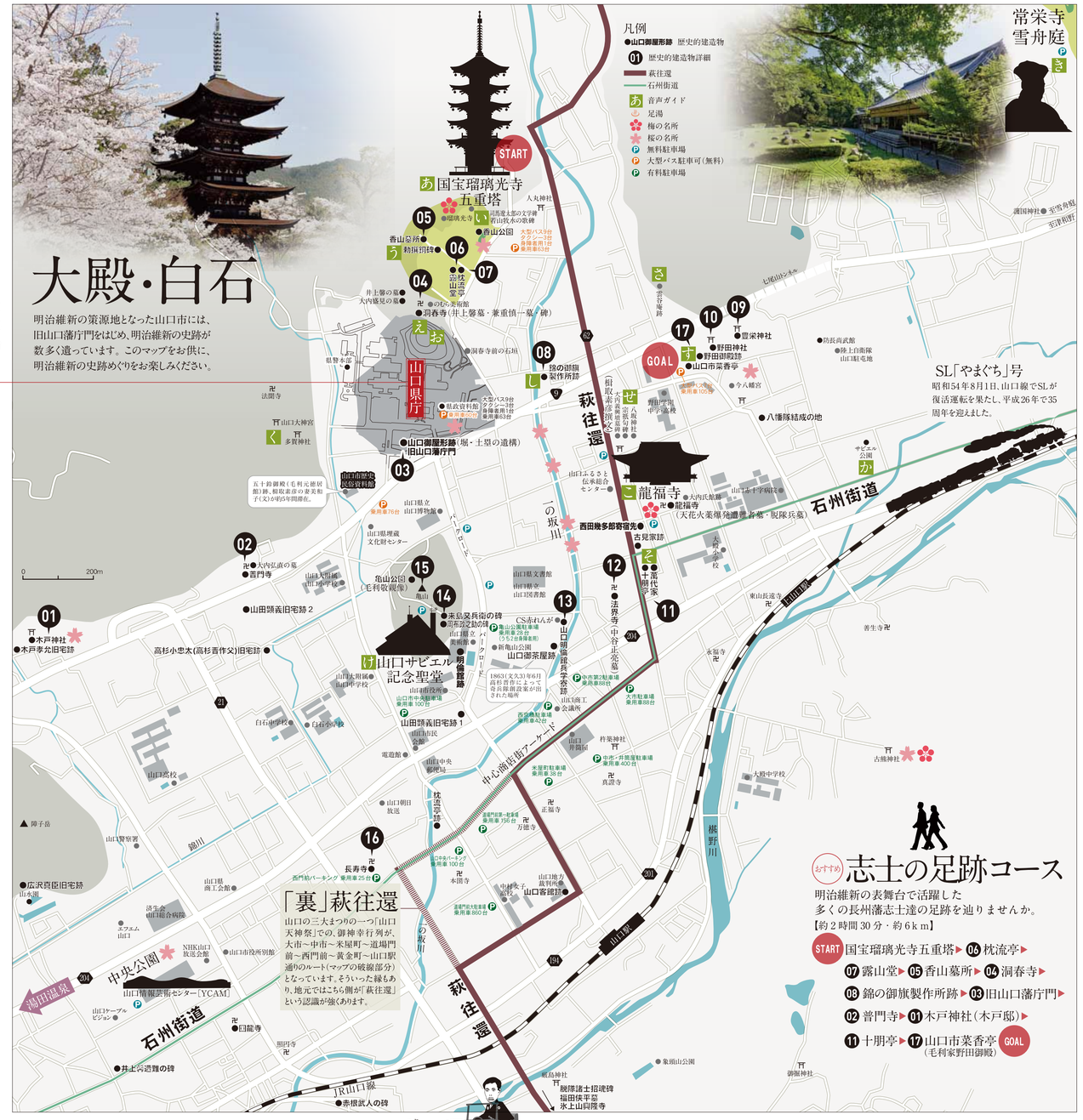
凡例

白文字 山口新御屋形の建物など

黒文字 現在の建物など

赤文字 明治維新ゆかりの遺構など

砲台があったと推測される場所




## 歴史年表

ジャスト150年前 1864 元治元年 history

**6月5日 池田屋事件**
京都三条小橋の池田屋で、新撰組の斬り込みにより、長州藩の吉田稔麿・杉山松介・熊本藩の宮部鼎蔵らが惨死。これにより、京都での尊王攘夷派の勢力はほとんど再起不能となった。

**6月24日 四カ国艦隊砲撃**
四カ国艦隊砲撃が下関を襲撃すると聞き、それを阻止するためのイギリスに密使としていた井上馨と伊藤博文が急遽帰国。十朋亭で敵小路に起居する。

**7月19日 禁門の変**
京都では佐幕派が長州藩を「朝廷警護」と国賊指定。長州藩は率いる諸藩勢力が、薩摩・会津藩の手配による奇襲・撃退を受け悪戦苦闘この戦で、長州軍は敗北、来島又兵衛・入江九一らが戦死し、久坂玄瑞・寺島忠三郎が自刃。翌日、久留米の神官・真木和泉らも天王山で仲間と共に自刃した。

**「第一次長州征伐」の勅命が下る**

**8月5日 英米仏蘭の四カ国連合艦隊が下関を砲撃 長州軍敗北**

**8月8日 講和談判はじまる**
正使・高杉晋作、副使・毛利左兵衛、随行・伊藤博文。

**9月25日 井上馨 袖解橋で遭難**

**9月26日 周布政之助自刃**
禁門の変の矢面に立ち、四国艦隊下関砲撃事件などを切り抜けた周布政之助。長州征伐迫る。四国艦隊下関砲撃事件などを切り抜けた周布政之助は、責任を取り、自刃。

**10月 「幕長同盟」成立。**

**10月16日 山口新御屋形、竣工**

**11月**
長州藩の保守派政府、禁門の変の責任者として、福岡藩復・国司信濃・益田右衛門介の3家老に対し切腹を申し渡ける。

**12月15日 高杉晋作 功山寺にて決起**
高杉晋作は、3家老が保守派によって切腹させられたことを聞き、「自分の犠牲により、幕府側が打倒保守派を掲げ、遊撃隊・分隊博文等が立ち上がるだろう」と、おずかか80名ほどの兵士を率いて挙兵。

1月 内戦が止み、「鳥羽・伏見の戦い」が起こる。
2月 高杉晋作らが藩政府の主導権を奪う。
3月 「武備恭順」の藩是決定。軍事改革開始。
8・9月 保守派のリーダー、椋梨藤太が処刑。
9月 木戸孝允・高杉晋作、下関で桂小五郎と会談。
9月 「薩長同盟」成立。
4月 第一次四国艦隊が下関を襲撃。
6月 長州藩、小倉攻略。城主小笠原忠幾は、城を焼き敗走。
7月 石州口で長州藩が幕府軍を敗走させる。
7月 芸州口で長州藩が幕府軍を敗走させる。
8月 芸州宮島の大願寺にて、長州藩の井上馨・広沢真臣ら、幕史勝海舟らと休戦協定を結ぶ。
9月 高杉晋作死去。
9月 四侯会議。
「なんじゃらないか」起こる。
長州藩父子の罪を許し、討幕の密勅を下す。
11月 大政奉還。
12月 討幕出兵軍、一斉蜂起。
1月 鳥羽・伏見戦争勃発。
1月 王政復古大号令。
1月 五箇条御誓文。
2月 江戸開城。
4月 明治に改元。一世一元の制を定める。

1868 明治元年 / 1867 慶応3年 / 1866 慶応2年 / 1865 慶応元年

## 明治維新版タクシープラン

お問い合わせ（一財）山口観光コンベンション協会 TEL 083-933-0088

**維新満喫コース** 所要6時間 2名様以上でのご利用で お一人様 15,000円
湯田温泉▶木戸神社▶普門寺▶旧山口藩庁門▶洞春寺▶枕流亭…露山堂…香山墓所…▶国宝瑠璃光寺五重塔（昼食フリー）▶錦の御旗製作所跡▶山口市菜香亭▶豊栄神社・野田神社▶十朋亭▶法界寺▶山口明倫館兵学寮跡▶サビエル記念聖堂（来島又兵衛の碑・亀山公園）▶長寿寺▶七卿の碑周布政之助の碑▶湯田温泉

**維新早回りコースA** 所要3時間 2名様以上でのご利用で お一人様 7,000円
湯田温泉▶木戸神社 枕流亭…露山堂…香山墓所…国宝瑠璃光寺五重塔▶豊栄神社・野田神社▶山口市菜香亭▶十朋亭▶湯田温泉

**維新早回りコースB** 所要2時間 2名様以上でのご利用で お一人様 5,000円
湯田温泉▶木戸神社▶枕流亭…露山堂▶国宝瑠璃光寺五重塔▶山口市菜香亭▶湯田温泉

## 音声ガイド

携帯電話で大殿地区15カ所の音声観光ガイドが聞けます。
携帯電話会社の定額制に加入されていない場合は、別途通信費用が発生いたしますのでご注意ください。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| あ 国宝瑠璃光寺五重塔 | い 五重塔の文学碑 | う 勅撰銅碑 | え 洞春寺観音堂 | お 洞春寺山門前の石垣 |
| か サビエル公園 | き 常栄寺雪舟庭 | く 山口大神宮 | け 山口サビエル記念聖堂 | こ 龍福寺 |
| さ 雲谷庵跡 | し 錦の御旗製作所跡 | す 山口市菜香亭 | せ 築山跡の宗祇句碑 | そ 十朋亭 |

関連サイト 山口 街中 YAMAGUCHI MACHINAKA
山口市中心商店街のヒト・モノ・コトを網羅する情報サイト「山口街中」。明治維新150年特設ページが2015年1月OPEN！
http://www.yamaguchi-machinaka.com/